

三富・雑木林の木を使い カンナで削りだす 「五角箸」 箸置き付き



ワークショップの内容

①「五角箸」の作成

あらかじめ五角棒に加工した箸材を、「カンナ」を使い、使いやすい太さの五角箸に削ります。

カンナは、使いこなすのが難しい道具ですが、調整済のカンナを使い、削りを補助する治具を使いますので、どなたでも短時間で、木をシュルシュルと削る感触をお楽しみいただけます。

ノコギリで使いやすい長さに切り、紙やすりで箸頭の形を整えます。

仕上げは、米ぬかオイル（キヌカ）を布につけ拭き込むように塗り仕上げます。

樹種は、三富の雑木林から伐り出したヒノキ、サクラ、クリ、リョウブ、アオハダなどの中から選びます。

但し、雑木林の木は堅い木が多く、カンナが初めての方にはヒノキがおすすめです。

②「五角箸置き」の作成

カンナ掛けの練習として、四角の棒材から五角の棒材を作ります。四角から五角への変換を体験できます。

ノコギリで適当な長さに切り、丸やすりでくぼみをつけ完成です。オイルを塗って仕上げます。



箸の材料



カンナと箸削り用治具



ベンチにまたがって削ります

ワークショップの開催要領

① 講座日程／募集人数 右表をご参照ください。

② 対象は小学生以上。

但し、低学年の方は保護者同伴でお願いいたします。親子でお楽しみいただけます。

③ 参加費 1000円（税込）

④ その他

カンナで削るときは、ベンチにまたがります。座りやすい服装でお越しください。

講座日程と募集人数

時間帯	11/26(土)	11/27(日)
10時~11時	2名	2名
11時~12時	2名	2名
12時~13時	2名	2名
13時~14時	—	—
14時~15時	2名	2名
15時~16時	2名	2名
16時~17時	2名	2名